

令和7年度 全国学力・学習状況調査結果の概要

座間市教育委員会

令和7年4月17日を調査基準日として、市内小学校6年生及び中学校3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の座間市の結果の概要をお知らせします。

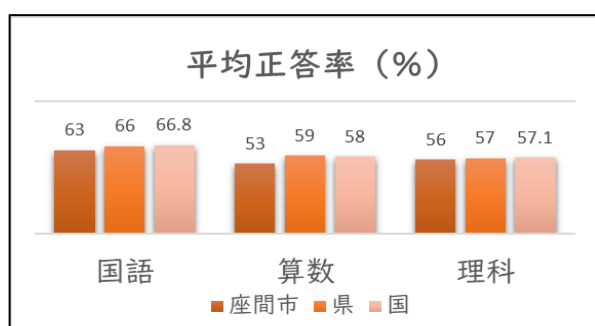
中学校理科はCBT（学習用端末で行う試験）で実施し、※IRT（項目反応理論）に基づき算出したスコアにより結果を表示しています。

※IRTとは：正答・誤答が、問題の特性（難易度、測定精度）によるのか、児童・生徒の学力によるのかを区別して分析し、児童・生徒の学力スコアを推定する統計理論のこと。

[参考]令和7年度全国学力・学習状況調査報告書（文部科学省 国立教育政策研究所）では、全国平均正答率の±10%の範囲内にあれば、全国との大きな差は見られなかったと考えています。

各教科の平均正答率と結果のポイント

小学校6年生

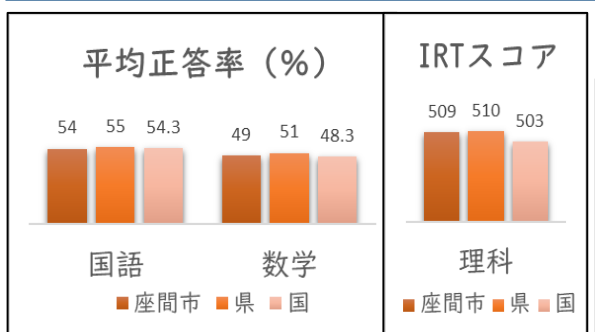


市内小学校の平均正答数・平均正答率

	国語		算数		理科	
	14問		16問		17問	
	正答数 問	正答率 %	正答数 問	正答率 %	正答数 問	正答率 %
座間市	8.9	63	8.5	53	9.6	56
神奈川県	9.3	66	9.4	59	9.7	57
全国	9.4	66.8	9.3	58	9.7	57.1

国語	目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することに課題が見られました。
算数	目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を記述することに課題が見られました。
理科	電気を通す物と磁石に引き付けられる物に関する知識を身に付けることに課題が見られました。

中学校3年生



市内中学校の平均正答数・平均正答率・平均IRTスコア(※)

	国語		数学		理科
	14問		15問		26問
	正答数 問	正答率 %	正答数 問	正答率 %	IRTスコア
座間市	7.6	54	7.3	49	509
神奈川県	7.6	55	7.6	51	510
全国	7.6	54.3	7.2	48.3	503

※IRTスコアとは、IRTに基づいて500を基準にした得点で表したものの

国語	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことに課題が見られました。
数学	相対度数の意味の理解に課題が見られました。
理科	生命を維持する働きに関する知識を概念として身に付けることに課題が見られました。